

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

A1

2021年12月作成

頭皮などのかゆみ・湿疹に

ヒフメディックPHOーションa

第②類医薬品

鎮痒消炎薬

特徴

- かゆみどめ成分（ジフェンヒドラミン塩酸塩、リドカイン）のはたらきで、かゆみをすばやく鎮めます。また、イソプロピルメチルフェノールが患部の殺菌・消毒をし、症状の悪化を防ぎます。
- プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル（PVA）は、「アンテドラッグ」のステロイド剤で、かゆみの元となる炎症を鎮めます。

「アンテドラッグ」とは？……皮ふ表面の患部で抗炎症作用を発揮したのち、体内に吸収されると低活性となる性質を持つ薬剤の総称です。そのためステロイド特有の副作用を起こしにくい特性をもっています。

- 患部に直接塗ることができるので、手や髪の毛を汚さずに塗布することができます。
- 頭皮につけたときに、患部にとどまって、たれにくいよう適度な粘度がある液体タイプです。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 次の部位には使用しないでください。
 - (1) 水痘（水ぼうそう）、みずむし・たむし等又は化膿している患部
 - (2) 創傷面、目の周囲、粘膜
2. 顔面には広範囲に使用しないでください。
3. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (4) 患部が広範囲の人
 - (5) 湿潤やただれのひどい人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ、はれ
皮ふ (患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

かゆみ、湿疹、皮ふ炎、あせも、かぶれ、虫さされ、じんましん

裏面も必ずお読みください

用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1)定められた用法・用量をお守りください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)染めた髪につくと色落ちする場合がありますので、ご使用に際しては、注意してください。
- (5)本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。

<容器の使用法>

- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で中栓の先を数回押して、中の空気を抜いてください。(暑い時期、温度の高い場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、容器内の圧力が高まり、薬液が多く出ることがありますので、これを防ぐためです。)
- 使用するときには容器を下向き又は斜めにして、先端を患部に軽く押し当てて塗布してください。(容器の先端を患部から離すと液が出なくなります。)先端を強く押し当てたり、容器胴部を強く押すと薬液が多く出ますので注意してください。



成分・分量 (100mL中)

成分	分量	はたらき
プレドニゾン吉草酸エステル 酢酸エステル (PVA)	0.15g	湿疹・皮ふ炎等のはれ、赤みを抑えます。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	2.0g	抗ヒスタミン作用により、かゆみや炎症を抑えます。
グリチルレチン酸	0.2g	炎症を鎮めます。
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	患部の雑菌の繁殖を抑え、症状の悪化を防ぎます。
リドカイン	1.0g	局所麻酔作用により、かゆみをすばやく鎮めます。
メントール	3.5g	清涼感を与え、かゆみをすばやく鎮めます。
トコフェロール酢酸エステル	0.5g	血行を促進し、患部の回復を早めます。

添加物として、乳酸、アジピン酸ジイソプロピル、ヒドロキシプロピルセルロース、1,3-ブチレングリコール、イソプロパノール、エタノールを含有します。

保管及び取り扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)火気に近づけないでください。
- (5)液がたれないように注意して使用してください。
- (6)時計、メガネ等の金属類、プラスチック類、化学繊維類、皮革製品、塗装のしてある床・家具類に付着すると変質することがありますので、付着しないよう注意してください。
- (7)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

製品についてのお問い合わせ

- お買い求めの販売店
- ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107
[受付時間：月～金（祝日・年末年始を除く）9：00～17：00]

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)